

お宝発見!びっくり仰天!

先生みつけた?



山口 浩靖

YAMAGUCHI, Hiroyasu

高分子科学専攻 教授

Character Point !!

出身地: 東京

誕生日の星座: 天秤座

学生時代の部活: 自然科学研究会 (合宿で相対性理論を議論するような純粋真面目集団)

学生時代のあだ名: 山さん (ドラマ「太陽にほえろ!」の「山さん」と同じ呼び方)

好きな食べ物: シヤインマスクット、アイスクリーム

山口研の研究紹介

山口研は超分子機能化学に関する研究室です。現在は主に以下の2つのテーマを扱っています。

- ①分子が分子を見分ける能力を活かした機能性材料・システム創製方法の開発
- ②生体高分子と人工高分子、低分子との複合化により、それぞれの長所を融合した優れた機能性材料・新機能を有する材料の創製

(具体的には、高感度センシングシステム、高機能触媒・エネルギー変換システムや、複数の刺激に応答する超分子材料の構築)

詳しくは「[山口研ホームページ](#)」をご覧ください!



INTERVIEW 突撃!インタビュー



Q. 学生時代はどのように過ごしていましたか?

自然科学研究会に所属して、同じ理系でも異なる分野を専攻する人たちと相対性理論などの物理や数学の話や議論していました。きっかけは、異なる学問をそこで学んでおこうと思ったことです。今の研究が、化学と生物を両方使うように、高分子を研究するには様々なもの見方を知っている必要があります。そういった意味で、ここで学んだことは今の自分に活きていると思います。

Q. 化学の研究者の道に進んだきっかけは?

学部4年生の時に、極めるまでやろうと思ったことがきっかけです。修士のときにケミカル・アブストラクトという化学系の文献検索ができるデータベースに自分の名前を見つけたときにはうれしかった記憶があります。それでも自分はまだ極めていない、納得するまでやろうと思って今に至ります。前任の原田先生は、あるジャンルと言えばその先生、という方程式になるような人でした。私もそこまで近づきたいというのが今の研究のモチベーションになっていて、まだまだ極めていたいと思っています。



Q. 学生時代にやっておけば良かったことはありますか?

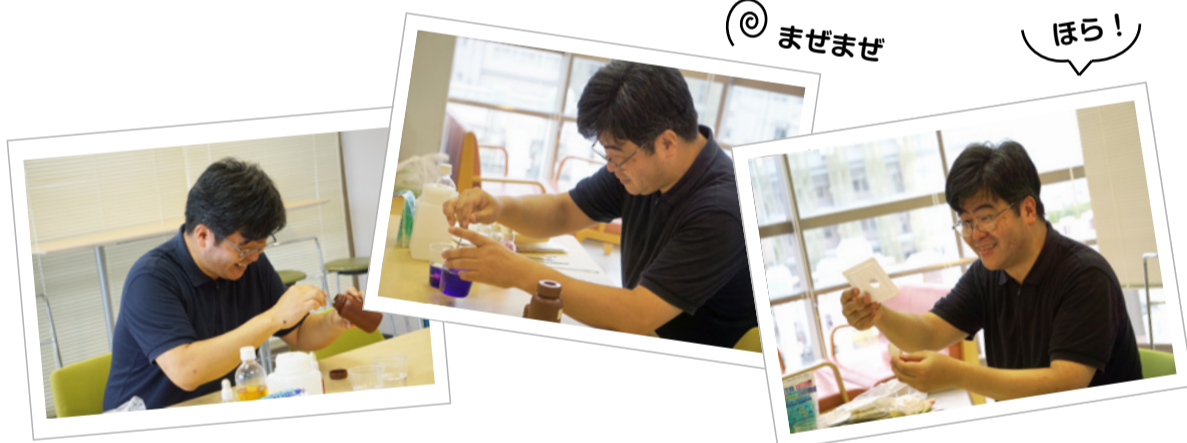
学生の時にガムシャラに1つのことに没頭して「極める」生き方をしていたら、今の研究スタンスは違っていたかもしれないと思います。私は学部生の時から現在まで抗体に関する研究をしているので、その意味では1つのことにこだわってやってきけると言えます。しかし、何でもトライしながら時間をかけて試行錯誤するタイプだったので、「これは他の人に譲れない」というところまで一気に極めてオンリーワンになれるよう、1つのことをもっと深くやっておけば良かったと思います。現在活躍している人は、本当に1つのことを自らの関心をもとに極めている人ですから。



SPECIAL
スペシャルコーナー

高分子の面白さを詰め込んだマジック

最近では学会のシンポジウムやオンラインのイベントで披露されたそう。授業での目撃情報もあり!



MY FAVORITE 先生ってどんな人? 先生のお宝を調査!

研究者になるきっかけ!
「恩師・原田先生との思い出の写真」



MESSAGE 先生から皆さまへ



今、私は国際交流の委員をしているのですが、昔よりもはるかに海外に行くチャンスが増えていき、海外からも多くの学生が来ようとしています。学生の皆さんはそのチャンスを活かして、世界で輝いて頂きたいと思っています。卒業生の皆さんの活躍が学生に刺激を与え、今の学生の活躍が理学部生物科学部の誇りとなるでしょう。みんなで理学部を盛り上げましょう。



編集後記

趣味が「ダジャレに磨きをかけること」であったり、学生時代からやられているマジックを見せていただいたり、ユーモアをととても大事にされている先生です。

終始笑顔で話して下さり、また、実際に面白い実験を見せてくださったので、とてもユーモアのある先生だと感じました。



理学部生物科学科
編集者 H.M.



理学部化学科
編集者 N.M.

Thank you for reading...

インタビュー日 2020.09.24